

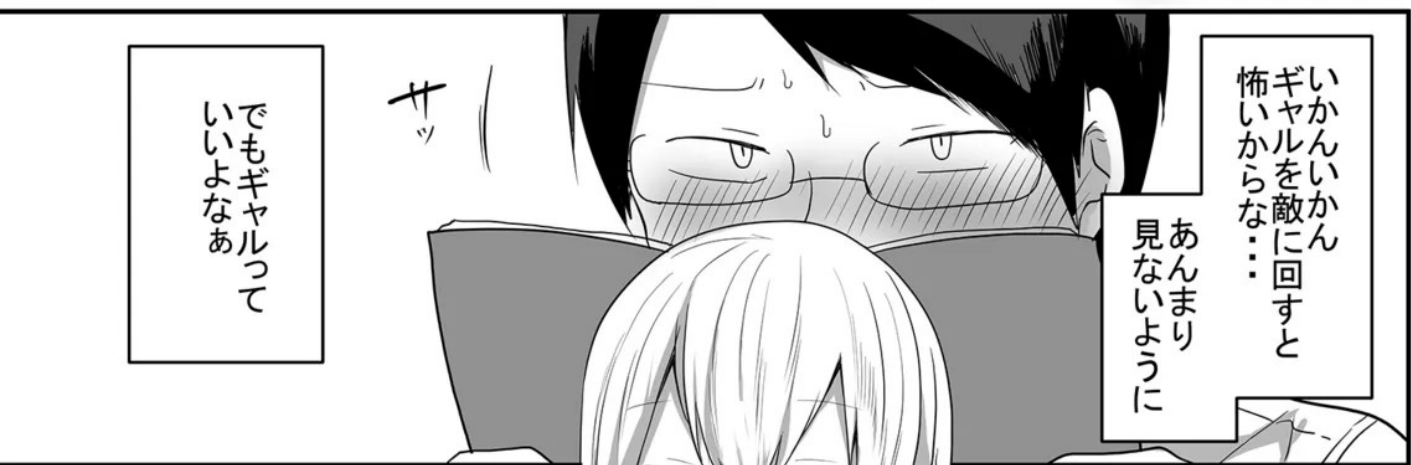
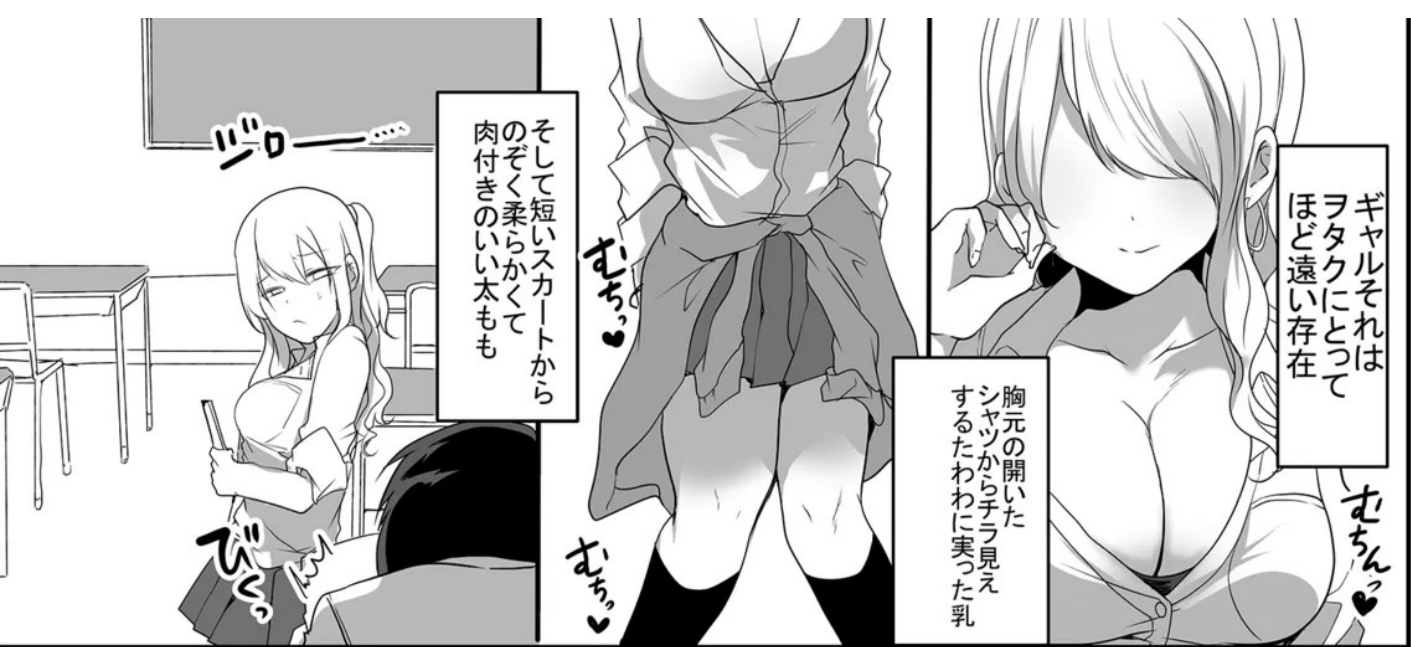


フタクに優しい

白々ギヤルが♡

俺の筆おろしをしてくれた話





TOILET

はやし書店

宮原さんの笑顔

魅力的な
おっぱいに
太もも

最高過ぎる

あの身体を独り占めして
両手で揉みしだきながら
射精できたなら...

うっ
イクッ

どんなに
素晴らしいだろうか

まあでも
彼氏居るらしいし

あの身体も
めちゃくちや
やられてんのかな

まあ僕の現実なんて
こんなもんですよ

ハタニッ

さて今日も
二次元エロのために
稼ぎますかと





そしてそれから
宮原さんはよく
書店に来るようになった

よっ！ヲタ君の
調子はどうよ

また別日

やつほゝ
時間潰しに
来たよ！

み：
宮原さんっ……！！

そのまた別日

ねえヲタ君の
おススメって
何かないの？

この人
本当によく来るな

えーっと
上の段の……

そして……

その日は突然訪れた



み：
宮原さん!?

やつほー

透けてる
これはエロい!
じゃなくて…

ずぶ濡れ
じゃないですか

宮原
さん…?

いやー補習
だったんだけど
傘忘れちゃって

ちよい
渴き待ち

もしかして
元気ない?

目も少し
腫れている
ような

何?

どこかに
入りましょう!

人目のつかない
ところに!

えっ?

パッ



宮原さん……

やっぱ出ましようか

今入った
ところだよ？

それにヲタ君が
人目に付かないところって
言ったんだし

いやーそれは
そうなんですけど

あつ

ふーん
ヲタ君って
こういう漫画
好きなんだ

ああ……もう
勝手に……

……













宮原さんが
僕のちんこを
咥えている……

エロ……やばい

フェラって……

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
んっ



こんな……

うっ

こんな持たない

気持ちいいのと
宮原さんに
舐めてもらっている
背徳感で

こんなすぐに



はぁ……

いつれも
らしていいよ♡

ぐっ
ぐっ
ぐっ

もっ……

我慢できない！



びゅるるる

で...
射精るる!!!

っ♡

びゅるるる!!!

びゅるるるる♡



んっ♡

はあ...♡

はあ...

はあ...

うん...うめんなさい...

びゅるる♡

どろろ...♡

ぼぼぼ...僕
宮原さんの口にッ

はあ...
はあ...

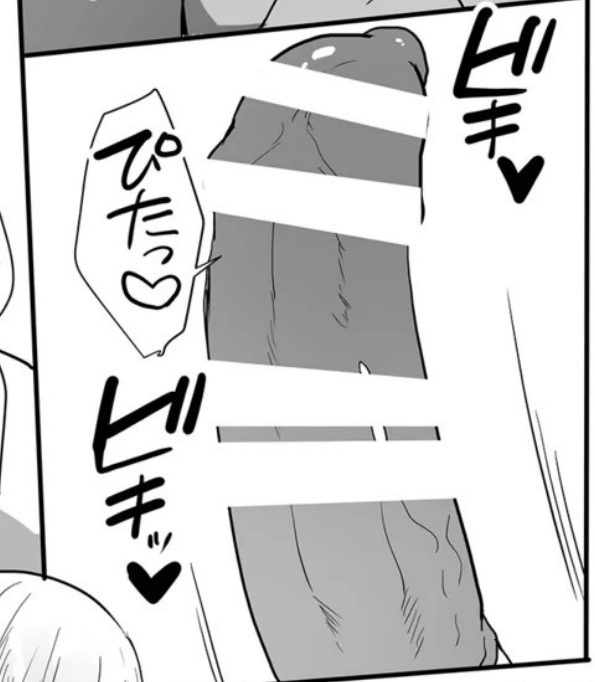
あ...♡

いいから
続きシよ♡

えっ...

続きって







これが女の人のナカッ

宮原さんっ
も...もう少し
ゆっくり...

キッス♡ キッス♡

しょうが
ないじゃん♡

長谷川つちが
カワイイちゃんぽ
大きくしたから♡

おっちゅ♡おっちゅ♡

っ...キン



んっ♡

長谷川つちの
ちゃんぽ♡ヤバイ♡

あはっ♡
ごめん♡
無理かもオ♡

ぶっ♡

おっちゅ♡

おっちゅ♡

ぬっちゅ♡

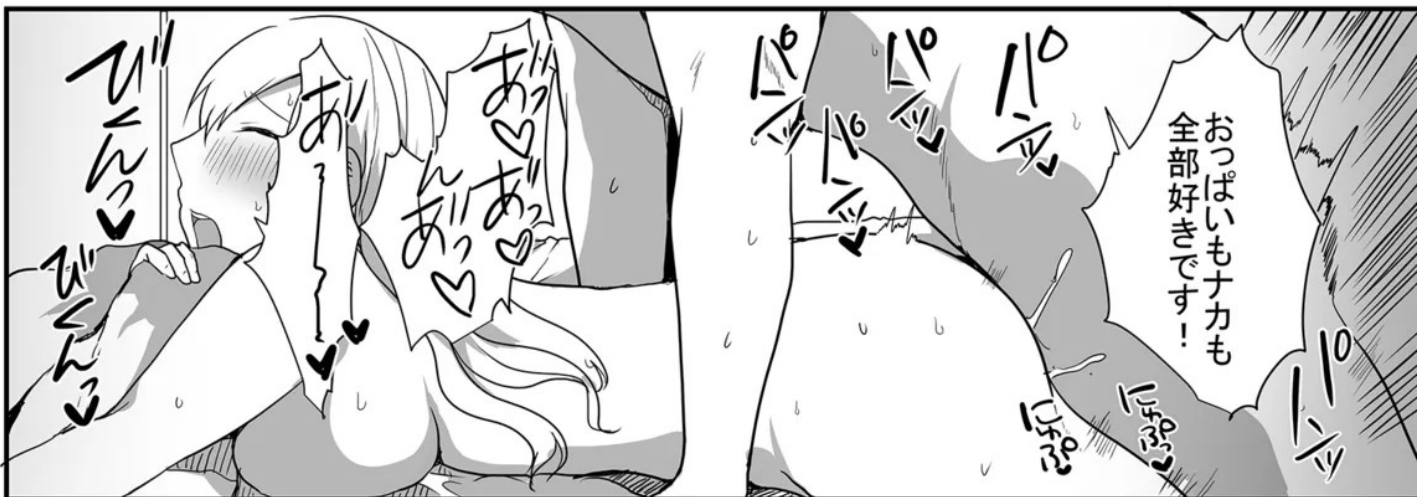
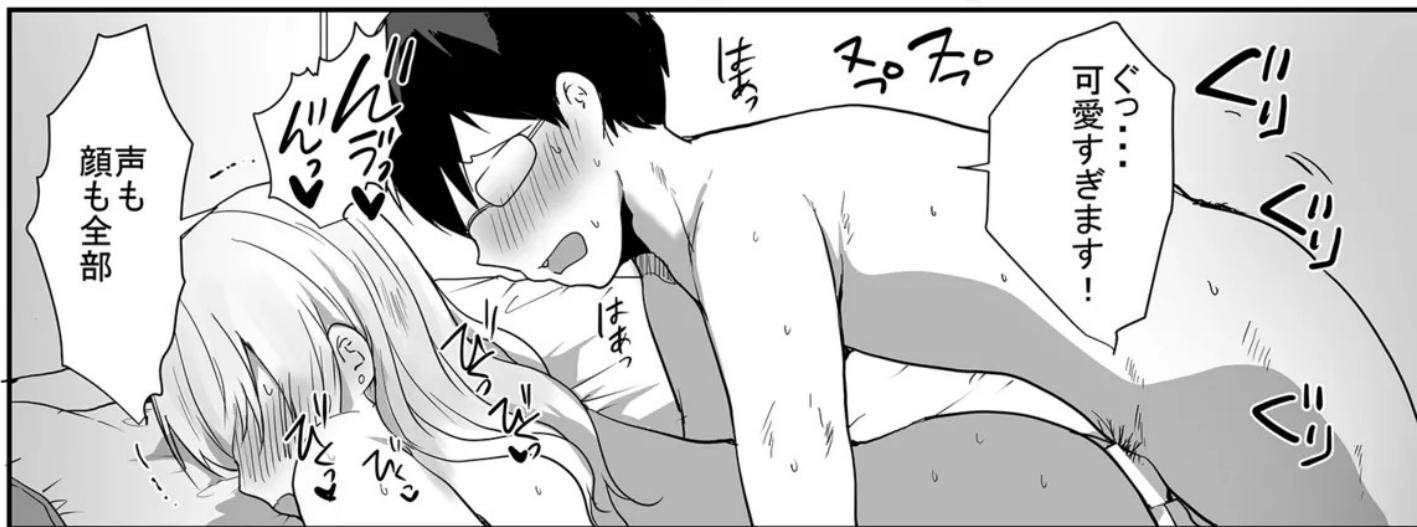
ぬっちゅ♡

おっちゅ♡
おっちゅ♡
おっちゅ♡

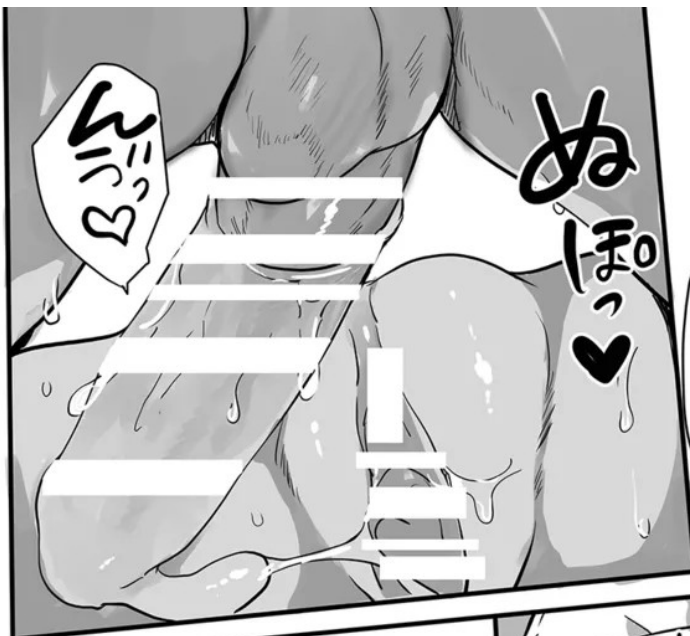
おっちゅ♡















いやいや...今
告白するのって
どうなんだ

...

やったついで感が
出て最低って
思われないか？



そもそも...
宮原さんが僕の事
どう思っているかも
分からないし

ん？

何でもないです







ヲタクに優しい甘々ギャルが俺の筆おろしをしてくれた話

発行日：2025年 3月15日
サークル名：みつつまん

X(Twitter)



Pixiv



FANBOX



※18歳未満の方の閲覧を固く禁じます。
※内容はすべてフィクションであり、
実在の人物や団体とは一切関係ありません。

無断転載、複製複写、Web上にアップロードする行為を固く禁じます。
無断違法公開を発見次第、検索サイトへのDMCA侵害申請および
サーバー会社への通報を行います。